

振る舞いそば打ちくらぶ

代表者 大木 文男

活動の様子



活動実績

<p>活動内容</p>	<p>【福祉施設等への慰問活動やそば打ち教室の開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 定例練習会 全7回 8、9、10、11、1、2、3月 ・ 福祉施設訪問 全4回 サンライズデイサービスセンター（2回）、共愛会、あゆみ学園 ・ そば教室開催 全3回（10、11、3月） ・ イベント参加 全1回（11月） など
<p>活動の成果</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 定期練習会7回、福祉施設訪問4回、そば教室開催3回、イベント参加1回、打ち合わせ等10回、計25回の活動し、470名の方へ日本の伝統食であるそばを提供することができた。 2. 会員によるそば道具づくりは、会に強い団結をもたらし、会員自慢のものである。 3. 慰問活動において総計300名の方々に、日本の伝統食であるそばを提供しつつ、ハーモニカやパネルシアターの余興を楽しんでもらった。お返しに頂いた感謝の言葉や握手が会員たちの原動力となっている。 4. そば教室では、団塊世代を中心に、多くの人にそば作りの楽しさを体験してもらえた。
<p>自己評価</p>	<p>この1年間を振り返り、全会員が楽しく充実した奉仕活動に自負と喜びを感じている。慰問活動のお返しに頂いた感謝の言葉や握手は、会員たちの原動力となっている。</p>
<p>次年度の目標や抱負</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 福祉施設訪問回数を増やし、日本の伝統食であるそば及び余興等の提供人数500人以上を目指す。 2. そば道具をさらに充実させ、より多くの人にそばを提供することを目指す。 3. 全会員のそば打ち技術向上を目指す。 4. そば教室の開催回数を増やし、生徒からの入会募集等を行い会員の増強を図る。特に女性会員を増やしたい。 5. 会の組織面の充実、会員の技術面の向上、地域での認知度を上げ、会員全員が生きがいを感じて楽しく地域貢献活動のできる会の環境を整えていく。